

食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ（第38回）議事次第

1. 日時及び場所

令和8年8月17日（月）14：00～17：00

食品安全委員会 第二会議室（Web 会議システムを併用）

2. 出席専門委員

（1）出席専門委員（10名、敬称略、五十音順）

安部 賀央里	猪飼 宏	小島 肇
澤田 典絵	寒水 孝司	竹内 昌平
西浦 博	広瀬 明彦	松本 真理子
吉成 浩一		

（2）欠席専門委員（0名）

（3）出席専門参考人（3名、敬称略、五十音順）

赤堀 有美	小野 敦	山田 隆志
-------	------	-------

3. 議事

（1）令和8年度食品安全委員会運営計画について

（2）食品健康影響評価におけるリードアクロスの活用について

（3）その他

4. 配布資料

資料1 令和8年度食品安全委員会運営計画

資料2 食品健康影響評価においてリードアクロスを活用するための手引き（案）

参考資料1 食品健康影響評価におけるリードアクロスの活用について

参考資料2 リードアクロスに関する用語（「食品の安全性に関する用語集」からの抜粋）

参考資料3 EFSA _Guidance on the use of read - across for chemical safety assessment in food and feed (2025)

参考資料4 OECD_Guidance on Grouping of Chemicals (Third Edition, 2025)

- 参考資料 5 新たな時代に対応した評価技術の検討～化学物質の毒性評価のための (Q) SAR 及び Read across の利用～
- 参考資料 6 令和 5～6 年度食品健康影響評価技術研究「食品関連化学物質のリスク評価におけるリードアクロス手法の適用と信頼性評価に関する研究」研究成果発表資料
- 参考資料 7 令和 5～6 年度食品健康影響評価技術研究成果報告書別添：食品健康影響評価にリードアクロスを活用する際の考え方の提案

以上